

# 岐阜県立大垣養老高等学校

学校長 田中 治

学校住所 養老郡養老町祖父江向野1418-4 電話 0584-32-3161

- 1 会議の名称 平成30年度 大垣養老高等学校 第1回学校評議員会
- 2 会議の構成
- |    |       |                 |
|----|-------|-----------------|
| 委員 | 伊藤 勝代 | 海津市農業委員、海津市補導員  |
|    | 西脇 正博 | 特別養護老人ホーム白鶴荘施設長 |
|    | 馬淵 康夫 | 日本板硝子(株)垂井事業所長  |
|    | 水野 成人 | 保護司、元泉地区長       |
|    | 無藤 浩美 | 元本校PTA役員        |
- (委員名は五十音順)
- オブザーバー
- |       |       |
|-------|-------|
| 林 新太郎 | 同窓会長  |
| 大水 和弘 | PTA会長 |
- 学校側
- |       |            |
|-------|------------|
| 田中 治  | 校長         |
| 森田 英明 | 教頭         |
| 谷 基   | 教頭         |
| 古山 昌人 | 事務部長       |
| 水野 泰孝 | 教諭(教務主任)   |
| 小野 卓也 | 教諭(生徒指導主事) |
| 田中 賢  | 教諭(進路指導主事) |
| 高橋 百合 | 教諭(総合学科主任) |
| 箕浦 誠  | 教諭(農場長)    |
| 大西 賢二 | 教諭(寮務主任)   |
- 3 会議の目的 大垣養老高校について地域を代表する方々から学校運営・改善のための意見をいただき、地域からの支援・協力のもと、地域に根ざし、特色と活力のある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成30年 6月19日(火) 13:30~15:30  
岐阜県立大垣養老高等学校 会議室  
委員5名、オブザーバー2名、学校側9名が出席
- 5 会議の概要
- ・学校評議員委嘱書交付
  - ・岐阜県立学校の学校評議員の運営について
  - ・大垣養老高等学校の学校運営について
  - ・授業及び学校施設見学
  - ・生徒発表 総合学科 弁論大会最優秀者  
農業科 意見発表会最優秀者
  - ・意見交流

## (1) 生徒発表の感想等

- 意見1 ぜひ、将来は農業科の教員となり、品質のよい飛騨牛が一般家庭に届くよう、生産者を育ててほしい。
- 意見2 専門的な知識を有した教員を目指し、家畜人工授精師のみならず家畜受精卵移植師の取得も挑戦してほしい。
- 意見3 弁論大会の発表テーマに、LGBTが取り上げられており驚いた。総合学科の方針に示してあるように、自ら学び考え、自己責任のとれる生徒、自らの意見をしっかり述べることができる生徒を育ててほしい。

## (2) 本校の教育活動への提言等

- 意見1 2020年東京オリンピック・パラリンピックに、瓢箪イルミネーションを採用してもらえるよう、ぜひとも頑張してほしい。
- 意見2 今年は大垣市制100周年にあたり、地域の学校として、式典の花飾りやイベント参加など協力をしてほしい。
- 意見3 校内が大変きれいである。また、生徒がしっかり挨拶でき、先生方の日頃の教育のたまものだと思う。
- 意見4 総合学科と農業科の2つの学科が設置されているが、互いにコミュニケーションをとり、学科の枠を超えた交流がさらに進むよう工夫してほしい。

## 6 会議のまとめ

地域に根ざし、地域とともに歩む学校として、どのような教育が必要で、どのような人材を育てるべきか、貴重なご意見をいただくことができた。

今後は、総合学科、農業科の併置校として、メリットが十分発揮できるよう学科の枠を超えた教育活動をさらに充実し、人間性豊かで自立と共生をもって地域に生きる有為な人材を育成していきたい。